

副葬品の自粛にご協力ください

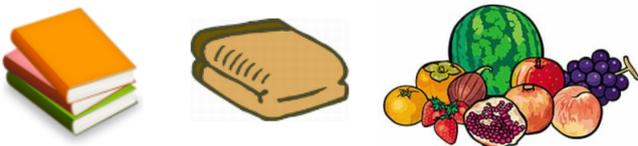
聖苑香澄では、ダイオキシン類の発生や火葬炉内での爆発事故などを防止するため、葬儀の際に棺に入れる副葬品(故人の愛用品)の自粛をお願いしているところです。

特に、化繊の洋服や毛布、プラスチック製品などは、火葬の際障害となりダイオキシン類の発生原因にもなります。また、化粧用スプレーや電池などは爆発を起こし、火葬従事者がけがをしたり火葬炉を傷めたりする恐れがあります。

これらが原因で、火葬時間が長くなり、焼骨が損傷及び変色することもあり、ご遺族の方々にとりましても思わぬ結果となってしまうことがあります。

このようなことを防ぐため、副葬品については、手紙や生花などの少量としてくださるようご協力をお願いいたします。

副葬品として制限するもの

制限品目	考えられる障害
プラスチック製品 化学繊維製品 (例)厚手の洋服、背広、セーター、おもちゃ、ぬいぐるみ、化粧品など 	<ul style="list-style-type: none"> ・ダイオキシン類の発生 ・急激な燃焼による温度上昇 ・酸素不足による不完全燃焼 ・集塵装置の不具合 ・火葬時間の延長 ・焼骨の損傷や変色
ガラス製品 金属製品 (例)メガネ、時計、お金、ビン類、貴金属など 	<ul style="list-style-type: none"> ・焼骨、台車への焼付き ・炉内での爆発(密閉の場合) ・貴金属の焼失にともなう誤解の発生 ・焼骨の損傷や変色
燃えにくいもの (例)厚い書籍、毛布、寝具、果物、革製品など 	<ul style="list-style-type: none"> ・火葬時間の延長 ・酸素不足による不完全燃焼
危険物 (例)化粧用スプレー缶、ライター、電池など 	<ul style="list-style-type: none"> ・炉内での爆発

その他

- ・棺の中に入れたドライアイス・化学防臭剤は、出棺前に必ず取り除いてください。
- ・体内にペースメーカー等使用している場合は、火葬予約の際にお申し出ください。